



## 開幕シンポジウム

「私たちにとって科学技術とは何か  
— 震災からの再生をめざして」

11月18日（金）13:30～16:00

国連大学ウ・タント国際会議場

### Timetable

13:30	サイエンスアゴラ 2011 開幕宣言	科学技術振興機構理事長 中村道治
	来賓御挨拶	文部科学省（予定）
13:40	基調講演 1	鷺田 清一（前大阪大学総長、大谷大学文学部教授） 「新しい社会のあり方～市民として科学技術とどう向き合えばよいのか」
14:00	基調講演 2	川幡 穂高（東京大学大気海洋研究所教授） 「地球環境と人類圏の行くへ」
14:20	休憩（10分）	
14:30	パネル討論	「震災からの再生をめざして」 ■ パネリスト 最相 葉月（ノンフィクションライター） 大西 隆（日本学術会議会長） 片岡 正俊（東京都立産業技術研究センター理事長） 小林 傳司（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授） ■ モデレーター 柳下 正治（上智大学大学院地球環境学研究科教授）
16:00	閉会	

# 開幕シンポジウム登壇者ご紹介（登壇順）

## 鷲田 清一（わしだ きよかず）

（前大阪大学総長、大谷大学文学部教授）

1977年、京都大学大学院文学研究科哲学専攻博士課程修了。大阪大学教授、副学長等を経て、2007年8月から2011年8月まで同大学総長を務める。現在は大谷大学文学部教授。現象学・身体論から臨床哲学までさまざまなテーマに取り組む。ファッションにも深いこだわりをもつ。『モードの迷宮』（サントリー学芸賞）、『「聴く」ことの力』（桑原武夫学芸賞）ほか著書多数。

## 川幡 穂高（かわはた ほだか）

（東京大学大気海洋研究所教授）

1984年、東京大学大学院理学系研究科博士課程地質学専攻修了。通商産業省工業技術院地質調査所（現在の産業技術総合研究所地質情報研究部門）等を経て2005年より東京大学大気海洋研究所（当時は海洋研究所）教授。生物圏を含めた現在の地球環境は地球全体の進化の結果であるとの視点から、現在と未来の地球環境問題にも対処していくことを目指している。最新刊の『地球表層環境の進化—先カンブリア時代から近未来まで』ではグローバルなスケールで地球環境の進化を論じている。

## 最相 葉月（さいしょう はづき）

（ノンフィクションライター）

1963年生まれ。関西学院大学法学部卒。広告会社や出版社勤務などを経て、ノンフィクション作家に。スポーツ、音楽、教育、科学技術と人間の関係など、扱うテーマの幅は広い。『絶対音感』（小学館ノンフィクション大賞）、『いのち 生命科学に言葉はあるか』、『青いバラ』、『ピヨンド・エジソン』、『星新一 —〇〇—話をつくった人』（講談社ノンフィクション賞、大佛次郎賞）、『心のケア—阪神・淡路大震災から東北へ』（共著）などの著書がある。

## 大西 隆（おおにし たかし）

（日本学術会議会長、東京大学大学院工学系研究科教授）

1948年生まれ。1980年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了（都市工学専攻）。1998年、東京大学先端科学技術研究センター教授（現在も兼任）、2008年より東京大学大学院工学系研究科教授。2011年10月、日本学術会議会長に就任。専門は、都市計画・建築計画、社会システム工学・安全システム。東日本大震災復興構想会議委員、日本計画行政学会会長。

## 片岡 正俊（かたおか まさとし）

（東京都立産業技術研究センター理事長）

1974年、東京大学工学部計数工学科卒業後、三菱電機に入社し、機械・電気などの自動制御分野の研究開発に従事。2004年、長岡技術科学大学経営情報系教授。都立産業技術研究センター理事（経営企画本部長）を経て、2008年4月より同センター理事長。

## 小林 傳司（こばやし ただし）

（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授）

1983年、東京大学大学院理学研究科科学史科学基礎論専攻博士課程修了。専門は科学技術論、科学哲学、コンセンサス会議。福岡教育大学、南山大学を経て、2005年から大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授。市民参加型テクノロジーアセスメントである「コンセンサス会議」を日本に紹介して実施。科学技術社会論学会の初代会長も務めた。『誰が科学技術について考えるのか—コンセンサス会議という実験』、『トランス・サイエンスの時代—科学技術と社会をつなぐ』などの著書がある。

## 柳下 正治（やぎした まさはる）

（上智大学大学院地球環境学研究科教授）

1971年、東京大学工学部都市工学科卒業。公害問題、環境分野に取り組むことを決意し、厚生省（当時）に入省。環境庁（当時）に移り、国立環境研究所環境研修センター所長、名古屋大学大学院環境学研究科教授を経て、2005年より上智大学大学院地球環境学研究科教授。上智大学環境政策対話研究センター長を兼務。環境政策専攻。科学技術振興機構社会技術研究開発事業において、政策形成対話の促進に関する研究開発プロジェクトを推進。